

福島工業高等専門学校		開講年度	令和06年度（2024年度）		授業科目	廃炉工学	
科目基礎情報							
科目番号		0059		科目区分	専門 / 選択		
授業形態		講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科		機械システム工学科		対象学年	4		
開設期		集中		週時間数			
教科書/教材							
担当教員		鈴木 茂和					
到達目標							
原子力発電所の仕組みや放射線，核燃料サイクルなど廃炉に必要な知識を習得する。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		各授業項目の内容を理解し、応用できる。		各授業項目の内容を理解している。		各授業項目の内容を理解していない。	
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標（A）							
教育方法等							
概要		軽水炉の構造や中性子の振舞，原子力発電所の廃炉と原子力事故について学習する。また，福島第一原子力発電所廃炉に向けた中長期ロードマップの理解と，放射性廃棄物の処理処分についても考える。					
授業の進め方・方法		e-learning 形式で実施する。					
注意点		聴講時間が1/4以上不足すると出席時間不足で0点とする。 単元ごとの小テスト100%で評価し60点以上を合格とする。 再試験は実施しない。					
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週					
		2週					
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	2ndQ	9週					
		10週	</				

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	書籍、インターネット、アンケート等により必要な情報を適切に収集することができる。	4		
				収集した情報の取捨選択・整理・分類などにより、活用すべき情報を選択できる。	4		
				収集した情報源や引用元などの信頼性・正確性に配慮する必要があることを知っている。	4		
				課題の解決は直感や常識にとらわれず、論理的な手順で考えなければならないことを知っている。	4		
評価割合							
	試験	小テスト	課題	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	100	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	50	0	0	0	0	50
専門的能力	0	50	0	0	0	0	50
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0